

# 貝毒プランクトン調査

調査年月日		令和3年5月28日			単位：cells/mL		
種類 / 地点番号	3m水温 (°C)	⑨	⑩	⑪	⑫御荘湾		
		北灘	家串	柏崎	御荘(平山)	製氷前	成川
		21.6	21.6	21.6	21.6	21.6	
珪藻類		26	20	31	198	44	
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属		0	0	0.060	0.095	0	
ギムノディニウム・カテナータム		0	0	0.003	0.161	0.045	
ディノフィシス属		0	0.001	0.002	0	0	
<有害プランクトン>							
カレニア ミキモトイ		0	0	0	0	0	
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0	0	0	0	
種類 / 地点番号	3m水温 (°C)	⑬	⑭				
		船越	深浦				
		21.6	21.7				
珪藻類		7	2				
<貝毒プランクトン>							
アレキサンドリウム属		0.017	0.002				
ギムノディニウム・カテナータム		0.018	0.002				
ディノフィシス属		0.005	0.002				
<有害プランクトン>							
カレニア ミキモトイ		0	0				
コクロディニウム・ポリクリコイデス		0	0				
状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貝毒原因プランクトンのギムノディニウム・カテナータムが規制値を超えて確認されました。</li> <li>・船越湾では貝毒発生中です。</li> <li>・御荘湾の貝毒は現在検査中です。</li> </ul> <p>0~7m各層を等量混合し、1,000倍濃縮検鏡。                  【危険濃度】 ギムノディニウム・カテナータム 0.1 cells/ml                  アレキサンドリウム属 500cells/ml</p>						

